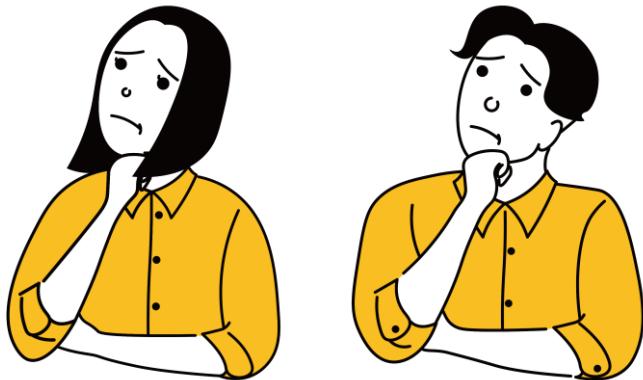
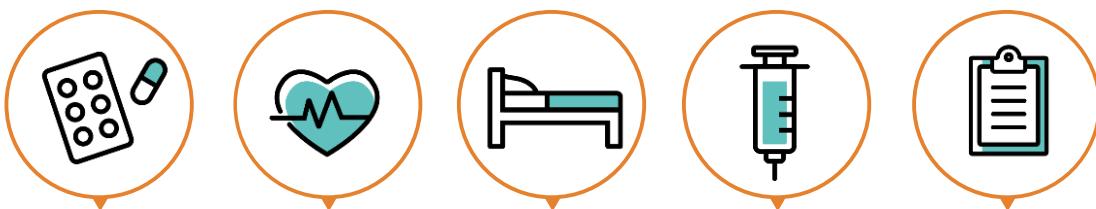


戸惑う患者から 賢い患者になるために

參加費 無料

日本の医療は一体何が問題なのか？

お力ネや健康という視点から「病院」「薬」「医療技術」「健康寿命の延伸」など、医療に関わる様々な問題について広島国際大学の医療経営の専門家が分かりやすく教えます。



日時

11月18日

12月2日・16日

令和6年

1月13日・27日

全5回 ※いずれも土曜日

14:00~15:30

場所 市民文化センター ほか
(東広島市西条西本町28-6)

定員 30人※抽選後受講決定者のみにハガキで通知

申込方法 ①講座名 ②郵便番号・住所 ③電話番号
④お名前(ふりがな) を明記の上、ハガキ
またはファックス、市民文化センター窓口、
メールにてお申込みください。

締切 11月2日(木)必着

お申込み・お問合せ

TEL (082)424-3811

FAX(082)423-5251

Mail center01@hhface.org

メールでお申込みの場合は
こちらのQRコードからもできます



講座内容

■第1回 11/18(土) 14時～15時30分

講 師：林 行成 広島国際大学健康科学部医療経営学科 教授

タイトル：「医療経済学 入門の入門」

内 容：現在の日本の医療では、一体何が問題なのでしょうか？ そして、どう改善できるのでしょうか？ この講義では「医療経済学」の最新の研究成果に基づいて、お力ネや健康という視点から、日本の医療のあり方についてお話しします。

■第2回 12/2(土) 14時～15時30分

講 師：服部 建大 広島国際大学健康科学部医療経営学科 講師

タイトル：医療と情報・技術：医療情報の普及と技術の適用」

内 容：医療分野の情報技術の発展は、他の業種と比較して後れを取っていました。しかし、近年は医療分野においても発展しており、病院の受診・治療にも影響を及ぼしています。この講義では、医療における情報技術の発展と今後の展開についてお話しします。

■第3回 12/16(土) 14時～15時30分

講 師：林 行成 広島国際大学健康科学部医療経営学科 教授

タイトル：「現代社会における医薬品をめぐる様々な問題」

内 容：新型コロナウイルスの感染拡大で、注目されたのはワクチンや治療薬。1億円以上の値段のする薬も登場するなど、薬は医療の話題の中心となっています。この講義では、日本の医薬品を巡る様々な問題や今後についてお話しします。

■第4回 1/13(土) 14時～15時30分

講 師：橋村 政哉 広島国際大学健康科学部医療経営学科 助教

タイトル：「健康寿命延伸の社会的意味を考える」

内 容：近年の日本では国民の健康寿命の延伸が政策として進められており、現役世代に対して健康経営を推進し、高齢世代を含めて健康長寿社会の実現を目指しています。本講義では、仕事と暮らしの観点から健康寿命延伸の社会的意味について検討します。

■第5回 1/27(土) 14時～15時30分

講 師：景山 愛子 広島国際大学健康科学部医療経営学科 講師

タイトル：「人生100年時代のサステナブルライフ」

内 容：現代は人生100年時代とも呼ばれ、男女共に寿命が伸びています。人生100年時代では、サステナブルライフを楽しみながら、若々しく、健康的に過ごすことが望ましいです。100年時代のサステナブルライフとはどのようなものなのかを、一緒に考えていきましょう。